

(概訳)



No. 20/2026

## 在福岡タイ王国総領事館 プレスリリース

### 総領事、バンコク都・福岡県高校生による持続可能な社会課題解決案の発表を聴講

2026年3月24日、ゴーン・サティタマジット総領事は、福岡市のアクロス福岡内円形ホールにおいて、バンコク都および福岡県の高校生による、持続可能な地域社会の発展に向けた社会課題解決に関する提案発表を聴講しました。同発表は、2026年技術・文化交流事業の一環として実施され、両地域の高校生30名が参加しました。

本事業には、タイおよび日本から各15名の生徒が参加し、6名ずつのグループに分かれ、持続可能な社会の発展に向けた課題解決および地域開発の方策について、英語による発表を行い、特に観光、高齢者雇用、社会的弱者支援などに関する提案を行いました。総領事は、バンコク都および福岡県の生徒による協働の成果を高く評価するとともに、両国の生徒が今後の学習や技能向上に活かせるよう、講評および助言を行いました。

技術・文化交流事業は、バンコク都と福岡県の姉妹都市関係に基づき実施されている青少年交流事業の一つであり、2008年に開始されました。本年はナンタポン・チャンチャリア・セリブット・バンコク都知事顧問が、バンコク都の生徒団を率いて、2026年3月21日から26日まで福岡県を訪問し、交流活動に参加しました。また、今回のタイ側生徒団の福岡訪問に先立ち、本事業に参加する福岡県の生徒たちは、2025年12月21日から26日までバンコク都を訪問し、同様の交流活動を実施しました。

なお、今回、バンコク都立学校の生徒たちは、発表活動のほか、福岡県内の学校訪問や福岡県幹部との意見交換などにも参加しました。また、歓迎会および送別会には、カノックワン・ケットチャイマス副総領事も出席しました。

\*\*\*\*\*

2026年5月1日

